

## 研修のねらい

- 「ロジカルシンキング＝論理的思考」とその活用方法について理解を深められるようになります。
- 業務報告から、プレゼンテーション・プロモーションにまで生かせるようになります。
- 演習を通して情報を収集・整理し、分かりやすく相手に説明する実践方法を学びます。

まずは、「ロジカルシンキング(論理的思考)」とは何か、「ロジカルな構造」とは何かを講義の中でお伝えします。そのうえで論理展開の基本となる「帰納法」「演繹法」を取り扱います。

「情報を整理すること」、「情報を構造化すること」とは何か、目的はどこにあるのか、身の回りの事象を用いて解説し、「MECE(ミッシー)」と3つの「ロジックツリー(Whatツリー・Whyツリー・Howツリー)」の演習を通して学び、理解を深めます。

最後に、この研修のまとめとしてアウトプットの機会を設け、「伝言メモ」から「シティープロモーション」に至るまでの、あらゆる実践の場においてロジカルシンキングに基づく、話し手と聞き手の適切なコミュニケーションとその正確な結論への導引に寄与します。

※ 下記の内容は一例です。ご要望にあわせてカリキュラムをご提案いたします。

### 1日コース

午前	<p>◎ オリエンテーション</p> <p>1. ロジカルシンキングとは</p> <p>(1) ロジカル(論理的)な人・そうでない人の違いとは</p> <p style="text-align: center;">◇ 個人ワーク→全体共有 ◇</p> <p>(2) ロジカルシンキング(論理的思考)とは</p> <p>(3) ロジカルな構造の基本</p> <p>(4) 論理展開の基本「帰納法」「演繹法」</p> <p style="text-align: center;">◇ 個人ワーク→全体共有 ◇</p>	<p>2. ロジカルシンキングによる情報の整理と構造化</p> <p>(1) 情報の構造化とは</p> <p>(2) 情報整理・構造化のポイント</p> <p style="text-align: center;">①「MECE(ミッシー)」</p> <p style="text-align: center;">◇ 個人ワーク→全体共有 ◇</p> <p>(3) 情報整理・構造化のポイント</p> <p style="text-align: center;">②「ロジックツリー」</p> <p style="text-align: center;">◇ 個人ワーク→グループワーク→全体共有 ◇</p>
午後	<p>3. コミュニケーションへの応用のための「ピラミッドストラクチャー」</p> <p>(1) 「ピラミッドストラクチャー」とは</p> <p>(2) 「ピラミッドストラクチャー」の作成手順</p> <p>(3) 「ピラミッドストラクチャー」作成時のポイントと留意点</p> <p>(4) 「ピラミッドストラクチャー」を文章化</p> <p style="text-align: center;">◇ 個人ワーク→グループワーク→全体共有 ◇</p>	<p>4. 総合演習「わが街の魅力を説明する」</p> <p>(1) 自組織の魅力に関する情報の収集と整理</p> <p>(2) 分かりやすく説明するためのシナリオ作成</p> <p>(3) 説明(プレゼンテーション)の実施</p> <p style="text-align: center;">◇ グループワーク→全体共有 ◇</p> <p>5. 研修のまとめ</p> <p>1日の振り返り／学び・気づきの共有</p> <p style="text-align: center;">◇ 個人ワーク→全体共有 ◇</p>